

日露政府間協定署名、 国際交流基金がモスクワに日本文化センターを開設へ

2013年4月29日、モスクワにて、安倍内閣総理大臣及びプーチン大統領立会いの下、原田在ロシア大使とコサチョフ連邦独立国家共同体・在外同胞・国際人道協力局長官が「文化センターの設置及び活動に関する日本国政府とロシア連邦政府との間の協定」に署名しました。

この協定は、日本の国際交流基金及びロシアの連邦独立国家共同体・在外同胞・国際人道協力局がそれぞれ相手国に文化センターを設置することを認めるとともに、その活動内容の根拠を明確にするものです。

本協定署名を踏まえ、国際交流基金ではモスクワに正式な文化センターを開設する準備を進めていきます。国際交流基金は今後、モスクワに設置される日本文化センターを通じて、幅広い分野での人的ネットワークの構築、日本研究機関や若手日本研究者の支援、日本語教育の普及・拡大など、日露間の文化交流の促進と、両国間の友好・相互理解の増進に寄与していきます。



モスクワにおける国際交流基金事業の例：書道に親しむロシアの子どもたち。次世代を担う子どもや若者を対象にした日本文化理解の増進に寄与します。

お問い合わせ：海外事業戦略部 海外拠点課
担当：一寸木(ちよつき) 電話：03 - 5369 - 6057